

クラブ会長・クラブ幹事殿

皆様のクラブが大きく、豊かに、
大胆になることを願って。

謹啓 クラブ会長殿、クラブ幹事殿におかれましては、ますますご清祥のことと存じ上げます。新年度運営に大きな夢を懷かれて7月1日のスタートラインに立たれたこと、真に大賀に存じます。2009年12月5日6日の一泊二日会長エレクト勉強会ならびに3月7日の会長エレクト研修セミナー・5月9日の次年度のための地区協議会にて、クラブ会長殿ならびにクラブ幹事殿はじめとして多くの会員の皆様のご出席を得て、新年度のための研修の実をあげられましたことに、敬意を表したいと存じます。

国際ロータリーの地区における役員であるガバナーは、地区内のクラブ会長ならびに幹事に対して「ガバナー月信」英文では「GOVERNOR MONTHLY LETTER」を発信することがガバナーの任務として国際ロータリー細則15.090に定めております。国際ロータリーの役員であるガバナーが「ロータリー・クラブの代表権者」である地区内のクラブ会長・幹事に対して発信する「親書公文書」であり毎月1回、最後の月に2回計13回発信させていただきます。

さて、RI会長レイ・クリンギンスミス氏は新年度のRIテーマを「地域を育み、大陸をつなぐ」と掲げられました。

今年度のガバナー地区方針を「今を大事に行動し、ロータリーの未来を築こう」と、私は掲げました。

ロータリーが誕生したとき、ポール・ハリスはその発展と存続のために、社会に対する貢献(シカゴ市民に対する)という一項を入れました。そしてそのことが105年を経た今も120万人も会員を有する世界最大の奉仕団体となる礎になったことは誰もが否定しない事実であります。ロータリーの原点である親睦と奉仕という二本柱について考えるとロータリアンたるものなすべきことはただ一つ。それは積極的に行動を行う、行動するロータリアンActive Rotarianたれ。

新年度何卒よろしく願い申し上げます。

敬具

国際ロータリー第2640地区
ガバナー 米田真理子